

びがいのトラ

6月定例会号

- 審議した主な議案
 - 市長提出議案 P 4
 - 議員提出議案 P 6
 - 議決結果 P 9
- 市政について問う
 - 《16人の議員が一般質問》 P 10
- その他の主な活動
 - 《行政視察》 P 18
 - 《行政視察》 P 19



【特集】市民インタビュー

人づくり、仲間づくり、街づくりをめざします
はむら総合型スポーツクラブはむすぽ

P2

No.103

平成 26 年
8 月 15 日発行
(通巻 212 号)

人づくり、仲間づくり、街づくりをめぐり、仲間づくり、街づくりをめざしています

● はむら総合型スポーツクラブ はむすぽ

スポーツを通じて市民の健康づくり、仲間づくりを目指している団体、それが「はむら総合型スポーツクラブはむすぽ」です。今回は、「はむすぽ」の運営スタッフの皆さんに、その活動の魅力や可能性についてお話しいただきました。

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢います。議会として、そんな方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思っております。第3回目は、総務委員会がお話をうかがいました。(5月29日)

【表紙の写真】(26年7月18日撮影)「ベビーマッサージ&ママピクス」で赤ちゃんにマッサージをしているお母さんたち。

人気のある事業、おススメの事業にはどんなものがありますか

●「ベビーマッサージ&ママピクス」がおススメですね。赤ちゃんに語りかけながらマッサージをした後、産後のお母さんのための運動をする事業です。

●同世代のお母さんや私たちベテランとおしゃべりして、悩んでいるのは自分だけではないと安心できる場にもなっています。

●「スポーツ&スタディ」も面白いですよ。小学生を対象に、運動して脳を活性化させてから勉強するんです。最初は、疲れて勉強にならないのではないかと思います。

たが、子どもは平気なんですね。楽しいという声を聞いています。

●PPK(ピンピンコロリ)も、簡単な体操で高齢の方の体力アップをはかる事業ですが、名前のインパクトもあってか、問合せが結構あります。

運営していく上で

苦しんでいることは？

●PRが不十分なのかもしれません。PRが、まだまだ市民のみなさんに「はむすぽ」が何なのか、浸透していないように感じています。

●年会費だけで運営できればいいのですが、指導者への謝礼など費

用面で苦勞がありますね。

●「はむすぽ」のスローガン、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」を実現するためには、スタッフや活動場所の確保に工夫が必要です。

●現在はジュニアと女性の会員が多いので、男性の会員をどう確保していくかも考えています。

スタッフとして、どんなときに

やりがいを感じますか

●「ベビーマッサージ」に第1子で参加したお母さんが、第2子、第3子の時も参加してくださいました。すると、「ああ、やってよかった」と実感しますね。



さわやかな笑顔のはむすぽ運営スタッフの皆さん。左から、事業運営部副部長の加藤さん、副会長の新島さん、会長の天満さん、事業部副部長の川津さん、事業運営部長の藤田さん

信じていきたいです。

●「はむすぽ」といえばコレ、という目玉事業をつくりたいですね。

●会員募集も必要なので、法人会員についても検討しています。

●楽しく運動ができて、長く続けられる事業をつくれればいいですね。

●会員特典のサービスが受けられる協力店も増やしていきたいです。

●会員になったら年会費だけですべての種目に参加できることが理想です。市民全員が運動できるように

なって健康になれば、介護保険料も安くなるし、長生きもできる。そういう意味では、どのスポーツというのではなくて「はむすぽ」を通して運動する人が増えるといいですね。

●設立して6年、次の世代にどうバトナタッチしていくかなど、課題はありますが、法人になることも検討し、「人づくり」「仲間づくり」「まちづくり」へと発展していきたい。「はむすぽ」を目指していきたいと思っています。



左上：椅子を使って体操。「PPK」

右上：絵本の読み聞かせも楽しい。「ベビーマッサージ&ママピクス」



左：練習に熱中。「ジュニアアダンス」

はむら総合型スポーツクラブ はむすぽ

平成20年からスポーツセンターを拠点に活動している地域総合型スポーツクラブ。スポーツを通じた健康づくりや仲間づくりを進めています。現在、登録会員は約300人。実施事業は22あります。会員募集中。「はむすぽ」を応援して下さるサポート会員も募集しています。

●問合せ はむすぽ事務所 042(519)5712
(窓口開設時間 火：正午～午後2時
木：午前10時～正午/金：午後4時～6時)

●インタビューを終えて…

西多摩で最初に開設された地域総合型スポーツクラブ「はむすぽ」。設立以来、事業も増え多様化しています。何よりも、事業に携わる方々の明るさと健康が「はむすぽ」の将来像を描いているように思われました。お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

議案審議

6月定例会には、市長から
条例に関する議案が3件、
補正予算に関する議案が4件など、
合計8件の議案が提出され、
すべてを可決または承認しました。
主な議案の概要は次のとおりです。

※内容は要約しています。詳細はインターネット
録画中継（6月12日分）または会議録をご覧ください
だけです。

市長提出議案

市民税法人分、軽自動車税の税率変更

■羽村市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例

原案可決

「地方税法等の一部を改正する法律」が施行されたことによる、条例の一部改正です。

【改正の主な内容】

- ・地域決定型地方税制特例措置（通称：わがまち特例）の導入に伴う規定の整備
- ・法人税割の税率改正に伴う規定の整備
- ・軽自動車税の税率改正に伴う規定の整備
- ・軽自動車税の税率の特例措置の創設等

響を受けるのが市民税法人分。26年度は6億7千万を見込んでおり、影響額は、24年度決算をもとに試算すると、約1億2千万の減少となる。

Q 軽自動車税がかなり上がるようだが、現在7200円の税金を払っている登録13年の自家用車はいくらになるか。

A 1万2900円、約1.7倍となる。

討論 議案に対する意見

反対

●今回の税制改革による法人税への影響額は、当面1億2千万と試算されている。羽村市は今まで企業誘致や産業振興施策など財源確保に努力を重ねてきた。企業の努力もここでようやく税収増という形で成果となって表れてきている。

質疑 ことが知りたい！

Q 今回の改正の中に市民税法人分の改正規定がある。26年度は市民税法人分をいくら見込んでいたか。また、この税制改正によってどう影響を受けるか。

A 今回の改正で一番大きな影

大雪被害の農業者にビニールハウス再建支援

■平成26年度 羽村市一般会計補正予算（第1号）

原案可決

一般会計予算を7430万円増額し、予算総額を209億5千430万円とするものです。

【補正の主な内容】

- ・2月の大雪で被害を受けた農業者に、農業用ビニールハウス等の再建等を支援する補助を実施。国と都からの補助に加え、市としても補助金を支出する。

(約5583万円【国都から約3791万円、市から約1792万円】)

- ・風しん予防対策を徹底するため都補助金と委託金を財源として、「風しん等ワクチン予防接種事業」を実施。(約204万円)
- ・羽村駅の自由通路の幅を広げるため、設計の費用を支出する。(約1031万円)

質疑 ことが知りたい！

Q 今年度中にハウス再建が間に合わない場合はどうなるか。

A 今の段階では何も決まっていないが、都が繰り越せば市も繰り越す。都が打ち切って再計上するならば市もそれに従う考えでいる。

Q 風疹予防接種の抗体検査と予防接種の対象者はどう算出したか。

A 抗体検査の人数は、都の推計を基に羽村市に当てはめて算出。予防接種は抗体検査を受けた人の1割程度に、妊婦健診で抗体価が低い人の割合を加えて算出した。



市長提出議案

議員からは、農業委員の推薦に関する議案を1件、意見書案を2件、決議案を2件、合計5件の議案を提出し、4件を可決、1件を否決しました。主な議案の概要は次のとおりです。※内容は要約しています。詳細はインターネット録画中継（6月25日分）または会議録をご覧ください。

ウイルス性肝炎患者に対する助成拡大を

■ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

原案可決

羽村市議会は、下記事項を実現するよう強く要望する。定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。

【議決日】 6月25日

【提出先】 衆議院議長

参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

- 1 ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること。
2 身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認

都議会でのセクハラ野次に抗議

原案可決

■東京都議会でのセクシャルハラスメントに抗議する決議

平成26年6月18日、東京都議会本会議において、女性議員が、女性の妊娠・出産における都の施策や支援体制について一般質問をしていた際に、議席の一部から男性の声で「自分が早く結婚したほうがいい」「産めないのか」といった野次が飛び出した。女性であることを理由に、個人

【議決日】 6月25日

集団的自衛権行使は国会で急がず議論すべき

否決

■集団的自衛権をめぐる憲法解釈の変更と集団的自衛権行使を認める閣議決定を急ぐことに抗議する決議

安倍内閣は憲法解釈の変更によって集団的自衛権を認める手続きを進めている。国民の生命・財産に関わる問題は、広く国民の声を聴いて、国会で十分な議論すべきであり、閣議決定を急ぐことに抗議する。

記

- 1 政府の憲法解釈の変更によって集団的自衛権を認めることは、憲法上の手続きをないがしろにするものであり容認できない。
2 与党協議や安倍首相の国会答弁では、範囲が曖昧で、今後も拡大解釈が行われる危険があり容認できない。
3 内閣は、より広く国民の声に耳を傾け、国会による十分な議論をすべきである。

議論に対する意見

討論

よって羽村市議会は、安倍内閣に対して、集団的自衛権をめぐる憲法解釈の変更と集団的自衛権行使を認める閣議決定に強く抗議するものである。以上、決議する。

決議に賛成

立憲主義を否定する変更は認められない

憲法改正は厳格に規定され、国会と国民投票で賛成が必要だが、安倍内閣は閣議決定で解釈を変更し、第9条で禁じてきた集団的自衛権を行使できる国にしようとしていて認められない。（市民ネットワーク「いきいき広場」）

集団的自衛権行使は憲法違反である

①憲法の前文、9条で戦争放棄。99条で為政者の遵守義務を規定。②政府案は武力行使要件が曖昧。拡大解釈で戦争の恐れあり。③他国の脅威は自衛権で対応可能。平和的国际貢献が国民を守る。（世論）

憲法9条を生かし平和外交を堅持すべき

2001年から始まったアフガニスタン戦争に際し、NATO諸国が集団的自衛権の限定的行為（後方支援）を行った。そして死者は千人を超えた。これが現代の戦争の現実だ。（日本共産党）

決議に反対

憲法解釈の変更と閣議決定は必要な改正

国連はすべての国連加盟国に対し、個別的自衛権と集団的自衛権を認めている。アジア情勢からみても、国際法で認められている集団的自衛権をわが国が持つことは必要である。（新政会市民クラブ）

今まさに議論を深めつつあるところである

本案の趣旨は公明党で強く意見を申し述べていることと共感できる。しかし、今まさに議論を深めつつある現段階で、市議会での抗議決議には無理があり賛同できるものではない。（公明党）

市議会として現状で内閣の動向に抗議することは適当でない

歴代内閣より先送りされてきた「集団的自衛権」の課題に対し、激変する情勢に対処するべく従来の憲法解釈を見直すため、責任ある内閣として正式に上程され到達した措置である。（新しい風）